

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	茨城県高度情報化推進協議会	代表者名	大井川 和彦
担当者部署	事務局	連絡先電話番号	029-222-4517
担当者役職		担当者氏名	
住所	310-8555 茨城県水戸市三の丸1-5-38		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	茨城県	連絡先部署	政策企画部
担当者氏名		連絡先電話番号	029-301-2546
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	実際の申請業務のデジタル化の例や、最近の実証実験状況を交えた講演を頂けたことにより、聴講者にとってより具体的なデジタル化へのイメージを高めることができました。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月31日	13時00分	13時55分		55
3-2. 派遣場所	会場名	茨城県市町村会館 大会議室		最寄駅	水戸駅
	所在地	茨城県水戸市笠原町978-26			
	最寄駅からの交通手段	バス			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 県市町村職員、企業等	人数 56人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) 当協議会の事業では本県における高度情報化の普及促進を目的としているが、地方では情報化に関する最新の動向に触れる機会が少なく、また、技術や政策の将来的な展望についても明確な指針がないことから、本県の情報化のレベル向上を目的とし、専門家の講演をお願いした。 課題や問題点等は特に無かった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	県内市町村における情報化の推進及び県内企業のビジネスチャンスの創出	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「デジタル・ガバメントが目指すワンストップサービス」と題して、「死亡・相続」や「引越」におけるワンストップサービスの具体的な話と実例を交えた内容の講演。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演を通して、聴講者に向けて、デジタル化の具体的なイメージを提供することができ、デジタル化推進の一助とすることができたと思われる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 講演のため具体的な成果物は無し	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演は今回のセミナー内の1コマであり、個々でのアンケートは行っていないため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑥その他
事業の最終的な目指す姿	ICTを活用した社会システムの根本改革により安全で安心して暮らせ、豊かさを実感できる社会の実現を目指し、高度情報化の普及促進を目標としている。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

